

タイとビルマの仲間が、 美世志会のために抗議行動

「えん罪・JR浦和電車区事件」で7名が不当逮捕されてから10年を迎えた11月1日、タイ国鉄労組とビルマ海員組合の仲間が、両国の日本大使館を訪れ書記官と面会しました。両組合の代表は、書記官にJR総連に対する労働組合権の侵害をやめ、美世志会の即時職場復帰を求め、野田首相宛の要請書を手渡しました。また、10月30日にはフィリピンの仲間も抗議行動を行っています。

これら各国の行動については、11月1日にJR東労組と「えん罪・JR浦和電車区事件」を支援する会の主催で開催した集会でも紹介されました。

JR総連はこれからも、各国の労働者と連帯し、労働者の権利を守り、発展させるための闘いを継続します。



(写真上：在バンコク日本大使館前で)

(写真右：大使館で手続をするビルマ海員組合の仲間

左：書記官に要請書を手渡すタイ国鉄労組の仲間)

